



松崎町は、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



広報

# ま つ ぎ き

2017  
(平成29年)

# 2

No.633

## 祝第69回松崎町成人式



1月8日(日)

第69回成人式





# 第69回松崎町成人式

# 59人が大人への仲間入り

1月8日、第69回松崎町成人式が、環境センター文化ホールで開催されました。

今年、新たに大人の仲間入りをした松崎町の新成人は、59人（男性27人、女性32人）、うち52人が出席しました。

式は「式典」と「はたち祭」の二部構成で行われ、新成人たちは、多くの関係者に見守られながら、「成人」として新たな一歩を踏み出しました。

式典では、新成人を代表して、青木翔太さん（峰輪）と角谷美有さん（江奈と）が、「松崎町に生まれ育ったことに誇りを持ち、自らの手で、未来への道を切り開いていくことをここに誓います」と力強く宣誓しました。

はたち祭では、ふるさとクイズや伊豆松崎牛原太鼓の演奏が行われ、新成人の門出を祝いました。

【問合せ】  
教育委員会（42） 3971

## 新成人が誕生した20年前

アトランタオリンピックが開催され、日本人選手が大活躍を見せる一方、全国各地で大腸菌O-157が猛威をふるった年でもありました。

松崎町では、道の駅花の三聖苑に「かじかの湯」がオープンしました。



宣誓をした青木さん（左）と角谷さん(右)



君が代の伴奏をした高橋さん（北区）



会場のあちこちで記念写真



ふるさとクイズに挑戦



受付は中高生ボランティアが担当



OBの新成人齋藤さん（道部）も交えての伊豆松崎牛原太鼓の演奏



まっちーも新成人を祝福

# 防火・防災の誓い新たに 松崎町消防団出初式

1月4日、新春恒例の松崎町消防団出初式が松崎小学校グラウンドで行われ、消防団員191人が参加しました。

式典では、山田団長が、「地域住民の生命・身体・財産を

災害から守るといふ消防団に課せられた本来の使命を改めてかみしめながら、消防団一丸となって活動強化に取り組んでいただきたい」と訓示を述べ、地域防災への誓いを新たにしました。



規律訓練を披露する消防団員



商店街をパレードする消防団員

その他、永年にわたって消防防災活動に貢献している団員の表彰や消防活動協力者および退団役員に対する町長感謝状贈呈、規律訓練披露等が行われました。

式典終了後には、ラッパ隊を先頭に消防団員、消防車両19台による町内パレードと那賀川での一斉放水が行われました。

## 表彰

(敬称略)

### 静岡県消防協会長表彰

#### 特別功労章(20年勤続功労章)

1-2 副分団長 石田和也

2-2 団員 山田雄介

3-2 副分団長 船津健一

4-1 団員 山本孝之

5-3 部長 田口文人

5-4 班長 佐藤伸一

功労章(15年勤続功労章)

1-2 団員 佐藤友康

2-2 班長 山田信介

5-分 分団長 佐藤岩夫

5-1 部長 山本慶二郎

5-1 班長 稲葉隆二

6-2 部長 山本重孝

10年勤続功労章

1-分 分団長 馬場 篤

1-1 部長 石田 良

1-1 班長 森 崇彦

1-3 団員 高木宗央

3-1 副分団長 山田 正

3-3 副分団長 細田洋治

4-2 副分団長 山本芳紀

6-1 班長 長嶋達也

静岡県消防協会賀茂支部長表彰

功績章

3-分 分団長 山本良明

5-分 分団長 佐藤岩夫

6-分 分団長 齋藤達雄



表彰を受ける松津副分団長

### 功労章

1-1 部長 石田 良

1-1 班長 森 崇彦

技能功労章

1-2 団員 竹内 聡

3-1 班長 山本尚敬

7年勤続功労章

本部 本部部长 後藤信之

1-1 団員 藤井昭一

1-1 班長 石田康大

1-2 班長 関 重利

2-2 班長 佐藤公彦

2-2 班長 武田拓郎

1-3 班長 石川 明

3-1 班長 松田 朗

4-1 班長 山本和成

4-1 班長 山崎大介

5-1 班長 山本 貴

### 松崎町消防団長表彰

#### 善行章

1-1 団員 藤井昭一

2-1 団員 高橋京介

2-2 部長 武田拓郎

2-2 団員 石川 明

5-3 班長 山本政孝

町長感謝状

消防活動協力者

土屋 哲夫様

退団者

前 団長 山本 謹吾様

前 3分団長 伊東 直記様

前 5分団長 山本 達雄様

前 6分団長 大石 孝広様

5-4 団員 佐藤隼人

6-1 班長 齋藤裕太



那賀川での一斉放水

【問合せ】  
総務課(42) 3963



# 子どもの夢をかなえる 奨学金制度



## 《小学生から中学生向け》

町では、お子さまが等しく安心して学校生活を送れるように、経済的理由によって就学が困難と認められる小中学生の保護者に対して、就学援助制度（修学支援制度）があります。家庭の経済状況等にに応じて利用できる制度を活用してください。

### 【対象】

松崎町に居住し、松崎小学校、松崎中学校に通う児童生徒がいる保護者のうち、生活保護を受けている方、または生活保護は受けていないが、準ずる程度に困窮していると認められる方。

### 【援助の内容】

学用品費・通学用品費・郊外活動費・修学旅行費・学校給食費等  
（支給額の例・年額）  
小1 83,280円  
小2～小5 65,040円

小6 86,230円  
中1 110,450円  
中2 146,420円  
中3 89,130円

※4月から認定された場合の

平成28年度の支給額です。

年度により支給金額に変更があります。

この制度は、学校納付金を免除するものではなく、学校納付金の一部を援助するものです。学校納付金は、各学校の指定する期日までに必ず全額納めてください。

援助金を生活費等へ充当することはできません。また、他の就学援助制度との併用はできませんので、ご注意ください。

### 【問合せ】

教育委員会（42） 3971

## 《高校生以上向け》

町では、将来を担う人材育成を目的に、義務教育を終え、上級学校に進学する方へ就学

費用の一部を貸付または補助しています。

○町の制度

### 《奨学金貸付制度》

#### 【対象】

両親または保護者が松崎町住民基本台帳に登録され、現に松崎町内に引き続き1年以上居住している家庭の修学者。

#### 【貸付方法】

4月末日までに4月分から9月分、10月末日までに10月分から3月分の奨学金を申請者の口座へ振込みます。（入学一時金については第1回支払い時に奨学金と合わせて振込みます。）

奨学金貸付限度額

区分	入学一時金	月額
高等学校（ろう学校または特別支援学校の高等部および専修学校の高等課程を含む）	100,000円	20,000円
大学（短期大学および専修学校の専門課程を含む）	第1学年～第4学年	200,000円
	第1学年～第5学年	30,000円
高等専門学校	第1学年～第5学年	100,000円
備考	入学一時金の支給は、入学した年度1人1回とする。	

#### 【貸付の条件】

- ・貸付金は無利子とし、償還期限は、措置期間終了後10年以内の均等年賦償還となります。

- ・貸付金の措置期間は、卒業後1年以内となります。

- ・町税等を完納している保護者および保護者以外の方の連帯保証が必要になります。

### 《教育資金利子補給金制度》

#### 【対象】

次のすべてに該当する方。  
・松崎町に住所のある方で、町が定める金融機関から教育資金を借り入れた方、または公共的機関から奨学金の貸与を受けた方。

- ・前年における世帯の年間収入金額が770万円以下の方。
- ・償還実績表提出時に町税等を完納している方。

#### 【貸付の条件】

- ・利子補給の対象となる教育資金の限度額は、学生または生徒1人につき500万円となります。

- ・利子の補給額は、当該年度中に支払った利子のうち年率3.0%以内となります。

#### ○県の制度

### 《母子父子寡婦福祉資金》

#### 【対象】

母子家庭の子、寡婦が扶養する子、父母のない子、父子家庭の子

#### 【貸付金の種類】

- ・修学資金：進学のために必要な授業料、書籍代、交通費等のための資金
- ・就学支度資金：進学するために必要となる被服等の購入資金

#### 【面接】

申請後は、母子・父子福祉協力員および県職員との面接があります。

※制度の利用を検討される場合は、詳細についてお問合せください。

#### 【問合せ】

健康福祉課（42） 3966

#### 《その他》

公立高校へ通うお子さまのための修学支援制度があります。詳しくは、お子さまが通っている高校または県教育委員会へお問合せください。

#### 【問合せ】

県教育委員会  
054（221）3110



# 下田税務署より 確定申告のお知らせ



平成28年分の確定申告（所得税の申告）が必要な方は、次の日程で行いますので、3月15日（水）までに申告をお願いいたします。

## ◎確定申告会場

### 【場所】

下田市民スポーツセンター（サンワーク下田）第一会議室

### 【期間】

2月16日（木）～3月15日（水）（土・日を除く）

### 【時間】

午前9時～午後5時  
（受付終了：午後4時）

※この期間、下田税務署内では申告書の作成を行っていません。

※会場では、電子申告（e-TAX）による申告相談を行っております。税務署から送られたハガキまたは封書、「利用者識別番号等の通知」（緑または茶色の「重要書類」と書かれた封筒）をお持ちの方は、ご持参ください。

## ◎確定申告相談（出張相談）

### 【場所】

環境センター2階研修室

### 【日時】

2月27日（月）  
午前9時30分～正午  
午後1時～午後3時30分

※税務署職員が来庁し、申告を受けますので、積極的にご利用ください。

## ◎無料税務相談所

### 【場所】

下田市民スポーツセンター（サンワーク下田）第二会議室

### 【日時】

2月16日（木）～2月23日（木）（土・日を除く）

午前9時30分～正午  
午後1時～午後4時

## ◎その他

○平成28年分以降の申告書には、マイナンバー（個人番号）の記載が必要であるとともに、申告されるご本人の本人確認書類の写しの添付が必要になります。

【本人確認を行うときに使用する書類の例】

例1 マイナンバーカード

例2 通知カードまたはマイナンバー入りの住民票＋運転免許証、公的医療保険の被保険者証等

・贈与税の申告と納税の期限は3月15日（水）です。

・消費税の申告と納税の期限は3月31日（金）です。

・譲渡所得（株式および土地・建物等の売却による所得）および贈与税の申告相談は、

下田市民スポーツセンター（サンワーク下田）で行っています。

・住民税の申告は、平成29年1月1日現在、松崎町に住

所のある人です。簡易な確定申告については、先に配布した住民税申告受付日程表のとおり、各地区巡回時に併せて受け付けします。

日程表の注意書き等をよくご覧いただき、ご不明な点は、窓口税務課までお問い合わせください。

### 【問合せ】

下田税務署（22）0185  
窓口税務課（42）3968

## 人権擁護委員への 委嘱状と感謝状

平成23年から6年間にわたり人権擁護委員活動に取り組まれた高橋妙子さん（岩地）が退任されました。

高橋さんの後任には、平成29年1月1日付けで鈴木政子さん（吉田）が法務大臣から委嘱されました。

今後は、人権擁護委員として、人権尊重思想の普及高揚や人権侵害による被害者の救済にご尽力いただくこととなります。

また、退任された高橋さんには、法務大臣からの感謝状が贈られました。長年のご功績に対し深く感謝申し上げます。



委嘱状を受け取る鈴木さん

### 【問合せ】

窓口税務課（42）3968

## 伊豆地域材木製自転車 スタンドの寄贈について

12月16日、伊豆流域林業活性化センターから町に伊豆地域材木製自転車スタンド3台が寄贈されました。

この自転車スタンドは伊豆地域材の有効活用を目的に伊豆流域林業活性化センターの自主事業として、下田市地域おこし協力隊の協力を得て製作されたものです。

いただいた自転車スタンドは、まつぎ荘、長八美術館、道の駅花の三聖苑にそれぞれ設置しています。



下田市地域おこし協力隊（左・中央）による引き渡しの様子

### 【問合せ】

産業建設課（42）3965

# My Town Topics ～まちのできごと～



Green papaya soup

12月15日、松崎産青パイヤの可能性を探る第2弾のイベントが行われ、参加者は、パイヤを使った手作り石鹸のデモンストレーションを見たり、パイヤ石鹸を試用しました。



蔵ら「花飾り」

県が主催する「ふじのくに花の都しずおか・花緑コンクール」での入賞をきっかけに、「蔵ら」では年末年始にかけてたくさんの花々が飾られ、「撮影スポット」が用意されました。



乗り初め（雲見海岸）

1月2日、今年1年の豊漁等を祈願して乗り初めが行われました。多くの行楽客は、富士山をバックに、海岸に組まれた櫓からまかれるお餅やお菓子を拾いました。



ポンカン品評会

1月16日、環境センターでは、ポンカン品評会が開催されました。出品された35点について審査が行われ、船津幸子さん（船田）が金賞に輝きました。同日のポンカンの直売も盛況でした。

来年度予算では、健康長寿への取り組みを維持していくため、特に健診の受診率向上に努めていく所存です。私が推進する「平成の花とロマンのふるさとづくり」は、少子高齢化を土台としたまちづくりです。高齢者の皆様がこれまでに培った知識や経験を生かすこと

## 町長室からこんにちは ⑧⑥

炊いたお米の一粒、一粒が立っているご飯は美味しいように、町民の皆様が一人ひとり生活習慣を見直し、健康寿命を1日でも伸ばすことを考えていただただけで、町全体では大きな改善になりますので、ご協力をお願いします。

松崎町長  
齋藤文彦

## 平成29年度予算

1月も終わり、町の来年度予算編成作業も大詰めを迎え、近々、議会への概要説明を行い、報道機関にも公表するところです。予算の概要については今後の「広報まつぎき」でもお知らせしていきますと考えています。編成作業を通じた所感をお伝えしたいと思います。

みづくりです。

この施策の一番重要な点は、いつまでも元気に社会参加していただくことだと思います。このことは、地域活性化に繋がるだけでなく、増大する社会保障費の歳出削減になり、これを財源として将来への投資を増やすことができ、一石二鳥にも三鳥にもなります。

この施策の一番重要な点は、いつまでも元気に社会参加していただくことだと思います。このことは、地域活性化に繋がるだけでなく、増大する社会保障費の歳出削減になり、これを財源として将来への投資を増やすことができ、一石二鳥にも三鳥にもなります。



# 自然薯を町の特産に

## 松崎町自然薯研究会

### キラリ、輝き人 No.26



松崎町自然薯研究会  
長の鈴木公康さんに、こ  
れまでの経緯を聞きました。  
「松崎町の自然薯栽培  
は、30〜40年前、農業委  
員会が中心となつて産地  
化を目指して取り組ん  
だ時期があつたと聞いてい  
ますが、その後は衰退し  
ていったようで、当時配  
布した自然薯の栽培容器  
(クレーバークラップ)が農

家の倉庫の片隅に放置され  
ているのを発見することも  
あると聞いています。最近  
は、自然の山芋はイノシシ  
に掘られてしまいほとんど  
食べることができなくなっ  
てしまいましたが、山芋好  
きの愛好家が自己流やいろ  
いろな栽培講習会に参加を  
して個別に栽培を続けてい  
たとのことで、私もそんな  
仲間の一人でした。そんな

#### Profile

#### じねんじょけんきゆうかい

自然薯研究会は、2009年に16人  
で活動を開始しました。  
現在は、下田市・西伊豆町・河  
津町・伊豆市土肥地区の会員を  
含む約40人で活動しています。



▶「試し掘り」で取れた自然薯

中、ある講習会で北茨城自  
然薯研究会の山縣会長とお  
会いする機会を得ているい  
ろ話を伺いするうち、松  
崎町でも自然薯の産地化が  
可能であることを確信し、  
仲間呼びかけて8年前松  
崎町自然薯研究会がスタ  
トしました」ということ  
です。

また、現在の活動につい  
ては、「当初は会員16人  
のスタートでしたが、その  
後会員も徐々に増加し、現  
在は近隣の市町も含めて40  
人を数えるまでになりました。  
自家用だけの栽培をする  
る会員、販売用も栽培する  
人等様々です。会の活動は、  
年数回の栽培講習会、品評  
会、視察研修等が主な活動  
ですが、今後さらなる産地  
化を目指すには販路の拡大  
が欠かせません。粉末等の  
新商品の開発や機能性商品  
としての見直し等が進んで  
おり、これらをベースに販  
路の拡大に努め、町の特産  
品として育てていきたいで  
す」と話してくれました。  
今後も「自然薯研究会」  
の活動にご注目ください。

# 地域交流通信

## 松本市安曇地区から シリーズ ちよこつと地区 じまん 沢渡地区の巻 (協力・佐藤紀夫調査員)

沢渡地区から梓川対岸に見  
える霞沢発電所は一般の人は  
行くことのない施設ですが、  
その建設により安曇地区は多  
大な恩恵を受けました。忘れ  
去られようとしている歴史的  
な事実をこの機会に皆様に知っ  
ていただきたいと思い、以下  
にまとめてみました。

大正4年焼岳が大噴火し、  
これにより梓川がせき止めら  
れて大正池ができました。霞  
沢発電所はこの大正池の湖尻  
に堰堤を設けて取水をし、発  
電を行っています。

大正15年10月梓川電力(株)  
により建設着手。工事に伴い、  
取水源の大正池まで工事関連  
資材を搬入する目的で、釜ト  
ンネルを開削しました。全長



霞沢発電所の様子

#### 霞沢発電所データ

- 昭和3年11月 梓川電力(株)により運用
- 昭和16年10月 日本発送電(株)に設備統合
- 昭和26年5月 東京電力(株)に設備移管
- ・発電機3台
- ・大正池からの導水路は全長7,612.12m
- ・有効落差453.65mは当時日本で3番目の規模
- ・大戦末期には草をかぶせて爆撃機から隠した

320mの同トンネルは昭和  
2年に開通、人間がやつと通  
れる穴を通した後、幅と高さ  
2mほどに拡張されました。  
発電所の竣工は昭和3年11  
月で、翌12月には送電を開始  
しています。出力は当初31  
100kwでしたが、昭和13年11  
月には増出力工事により39  
000kwとなり、当時は東洋一  
の発電量といわれ、電力供給  
としては相当な貢献があつた  
と思われま

釜トンネルは昭和8年長野  
県に寄贈され、同年乗り合い  
バスの運行も始まりました。  
これをきっかけとして宿泊施  
設も充実、上高地は知名度が  
上がって現在のように世界的  
な観光地となつていくのです。

### 町の人口と世帯

(平成28年12月31日現在)  
( )内は前月比

総人口	7,007人	(-14人)
男	3,321人	(-4人)
女	3,686人	(-10人)
世帯数	3,008戸	(-4戸)
転入	7人	転出 11人
出生	2人	死亡 12人

### (12月届出分) 戸籍だより



#### おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
指川	姫愛	女	篠田美希
那賀	羽奏	女	山下顕司

#### おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
江奈2	石田ミエ	99	浩
江奈2	山本 敏	93	弘
那賀	土屋美保子	92	淳 介
野田	菊池よし	92	和 彦
大澤	樋口公江	64	和 孝
江奈2	山本満子	83	柴崎満里
東区	飯野一代	73	敦

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

### 町の交通事故

平成28年12月発生分

( )内は前年同月比

人身事故	0件	(-2)
物損事故	12件	(-7)
死者	0人	(±0)
傷者	0人	(-2)



野々上 大輝くん  
(江奈2)



寺田 陽鞠ちゃん  
(雲見)



原 侑李くん  
(江奈2)

【問合せ】  
健康福祉課  
(42) 3966  
※このコーナーは偶数月に掲載します。

ピカピカ  
キッズ



3歳児健診で「虫歯」がなかった  
お子さんを紹介します。

#### ～ 税務署からのお知らせ ～

所得税および復興特別所得税、贈与税の申告と納税は **3月15日(水)** まで  
消費税および地方消費税の申告と納税は **3月31日(金)** まで  
申告と納税は正しくお早めに！！

確定申告書の作成には、国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

1 税務署に向く必要なし！

3 自動で税額を計算！

2 いつでも利用可能！

4 プリントサービスにも対応！

作成コーナー

検索

まずは検索！

国税局・税務署

【問合せ】 下田税務署 (22) 0185

※自動音声にて案内しています。確定申告のお問い合わせは「0」を選択してください。

板材の嵩のへりゆき作業する  
姿の見ゆる仕事場を見る  
ゴーヤにはにがみを消せるレシビあり  
子どものやうに喜びて食ふ  
いくつもの夢とび交ひて手を合はす  
雲間にのぞく月に向かひて  
わづかづつ畑の耕作始めたり  
はかどらなくも楽しみながら

岡村芳子  
細田光代  
杉山安紀子  
土屋君子

松崎文芸

— 短歌 —